

Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 普遍的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題を解決するための学習機会を提供し、市民意識の啓発や共生社会の形成に必要な能力を養うことを目的として開設した。



(1) 平和・人権学習

日本国憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として1985（昭和60）年度から開設。

当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権問題が不可分であることが意識化され、1992（平成4）年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設される。

2013（平成25）年度も、3.11（東日本大震災）の様々な現象を踏まえ、震災や原発、防災に関連する講座も実施された。

(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同参画社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

1992（平成4）年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、2003（平成15）年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図り、男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。ここ数年の傾向として、「ワークライフバランス」の視点から夫婦や男女関係のあり方を学んでいく学級が増えた。最近では、男性の家事や育児への参加を目指した講座も増えている。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容を編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生き育てるために親として避けては通れないと思われる問題や、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決をめざす方向にある。ワークショップなど様々な参加型学習形態を取り入れ、親同士の学び合いと仲間づくりを目指し企画運営している。

(1) 家庭・地域教育学級

子どもを豊かに育む地域社会を創造するために、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、家庭教育の充実をめざす事業として、市民館等で学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するため主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は1950（昭和30）年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では家庭・地域教育学級、男女平等推進学習、識字学習活動、市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、子どもの理解、親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域のかかわり等について、地域と連携しながら身近な場の支援を目的とし、本事業を実施している。

(1) 各区家庭教育推進協議会

推進協議会では、家庭・学校・地域の連携を前提に、PTA家庭教育学級、自主グループ家庭教育学級等の円滑な遂行を確保することを目的として、協議・情報交換等を行った。また、家庭教育支援のあり方について、家庭教育支援チームを結成し、協議を行った。

(2) PTA家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等についてPTAが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な成長に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動を実施した。

(3) 自主グループ家庭教育学級講師派遣

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域の諸課題等に関する学級を、NPO、自主グループが実施する場合に、講師派遣等の支援を行うことを通して、子どもの健全な成長に向けた家庭・地域連携による学習活動を実施した。

(4) 子育て支援啓発事業

核家族化等により、家庭教育に関する情報を得にくくなっている子育て中の親子に向け情報交換や仲間づくりの機会提供等を目的として、子育て広場を実施するなど、各市民館において助言や会場確保等、様々な支援を行った。

(5) 家庭教育支援講座

子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等について、原則として各区役所関係機関と連携しながら、気軽に参加しやすい学習機会を提供することにより、親として市民としての学びを支援した。

Ⅲ 1 (1) 平和・人権学習

教文 平和・人権学習 (1)

タイトル：“いざ”というときあなたは どうする

主 題：災害時の対応と地域の人たちとの助け合い

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・17	木	日頃からできる防災	普段からできる防災について生活目線で考える	防災ネットワークプラン 井上 浩一
2	24	木	川崎区の現状	川崎区で想定される災害について	川崎区役所危機管理担当職員
3	31	木	災害を実体験する	そなエリア東京（防災体験学習施設）見学	そなエリア東京 職員
4	11・7	木	地震発生後の対応	災害後72時間を生き抜くために必要なこと	井上 浩一
5	14	木	地域の中で、自分が できること	地域でのつながりと市民館の役割	元川崎危機管理室防災企画 専門員 細川 顕司

●開設場所 教育文化会館 他 ●時間帯 13:30～15:30

●対 象 川崎市在住・在勤・在学の方 20人

●参加者数 13人（男4人、女9人） ●延べ人数 46人

教文 平和・人権学習 (2)

タイトル：原発と環境 新エネルギーの可能性

主 題：環境問題から考える原発と新エネルギーの可能性

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・21	木	基本からはじめよう	原発の基礎の「き」を学ぶ	NPO法人市民科学研究室 代表 上田 昌文
2	28	木	エネルギーとしての 原子力と平和利用	東京都市大学原子力研究所見学	東京都市大学原子力研究所 特認教授 三橋 偉司
3	12・5	木	原発事故が私たちに 気付かせてくれたこと	原発の環境への影響	NPO法人原子力資料情報室 共同代表 西尾 漠
4	12	木		原発事故による食品への影響	環境ジャーナリスト 佐久間 淳子
5	19	木	未来に生きる子ども たちのために	新エネルギーの可能性	エナジーグリーン(株) 取締役副社長 竹村 英明

●開設場所 教育文化会館 他 ●時間帯 13:30～15:30

●対 象 川崎市在住・在勤・在学の方 20人

●参加者数 17人（男13人、女4人） ●延べ人数 55人

幸 平和・人権学習 (1)

タイトル:「ブラック企業」から身を守り、いきいきと働こう

主 題:働く人の人権を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 2	土	働く環境や労働者の人権について学び合い、これからの生き方・働き方を見つめなおす	今、働く人の現場で何が起きているのか	かながわ労働センター職員 武山 明美、柳沼 吉孝
2	9	土		「ブラック企業」から若者の生活と人権を守る活動を知る	NPO法人POSSE 雑誌POSSE編集長 坂倉 昇平
3	16	土		講座を振り返り、これから自分らしく働くためにどうすべきかを話し合う	職員
4	30	土		欧州の事例を研究し、これからの生き方・働き方を考える	東洋大学 教授 今村 肇
5	12・ 8	日		明るく楽しくメンタルヘルスを考える	(株)ソラーレ 代表 東 浩司

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 14:00~16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人 (男8人、女5人)

●延べ人数 35人

幸 平和・人権学習 (2)

タイトル:5つのもしもから私たちの生活を考える

主 題:健康で文化的な生活を営むために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・ 19	日	日常生活における様々な問題について共に考え、地域で継続的に話し合っていくきっかけづくりの場とする	もしも憲法改正が発議されたら、私たちの生活はどうなるのか	弁護士 伊藤 真
2	26	日		もしも地震が起きたら、自分の命を守るためにどうすべきか	建築家 中込 正輝
3	2・ 9	日		もしも添加物をたくさん摂取したら ~実験を通じて考える~	NPO法人CSまちデザイン 理事長 近藤 恵津子
4	16	日		もしも遺伝子組み換え食品を既に食べていたら	
5	3・ 2	日		もしも原発事故はまだ終わっていないとしたら。原発事故の「今」を知る	原子力資料情報室 共同代表 山口 幸夫

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 41人 (男19人、女22人)

●延べ人数 69人

●企画委員会 2回

●企画委員 2人

中原 平和・人権学習

タイトル：3.11から考えよう日本の戦後史 ～平和と人権の視点から～

主 題：東日本大震災を起点として、日本の戦後史を振り返る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・6	水	戦後日本の原子力問題とは何か、考える	戦後日本の「核」の平和利用	一橋大学 名誉教授 加藤 哲郎
2	12・4	水	地域社会と市民運動を学ぶ	市民が学び・成長し、市民の文化を創った活動	明治大学 講師 渡辺 賢二
3	18	水	外国人市民との共生について考える	多民族共生のための市民運動	社会福祉法人青丘社 理事長 裊 重度
4	1・15	水	原発がもたらしたものを考える	福島・放射能汚染の現状	獨協医科大学 准教授 木村 真三
5	29	水	戦後史と憲法を考える	憲法の「使い方」を考える	専修大学 教授 田村 理
6	2・12	水	貧困問題について考える	3.11以降の貧困問題【公開講座】	NPO法人自立生活サポートセンターもやい 富樫 匡孝
7	26	水	沖縄の返還以降の状況について考える	沖縄の戦後史と現在	琉球新報東京支社 報道部長 島 洋子
8	3・19	水	ドイツと日本の比較考察	過去と向き合う難しさー戦後ドイツの経験から	東京大学大学院 教授 石田 勇治
9	26	水	学習を振り返る	まとめ・話し合い	企画委員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 18:30～20:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 57人（男25人、女32人）

●延べ人数 269人（公開講座43人）

●企画委員会 6回

●企画委員 12人

高津 平和・人権学習 (1)

タイトル：子どもの権利って何だと思いますか？

主 題：現代に生きる子どもの人権について一人一人が考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・11	土	子どもの権利について	子どもの権利に関する条例や実情を知る	市民・こども局子どもの権利担当係長 大田 祈子
2	18	土	性的マイノリティの子どもが抱える問題	性的マイノリティの特性やLGBTの違い、抱える問題について学ぶ	NPO法人 SHIP 代表 星野 慎二
3	25	土	虐待の現状と子どもへの人権侵害	虐待の現状や原因、虐待が引き起こす子どもの人権侵害について学ぶ	日本大学 教授 井上 仁
4	2・2	日	ネットやスマホが子どもへ与える影響	ネットが引き起こすいじめ、犯罪、依存などの危険について学ぶ	川崎市PTA連絡協議会 HP運営顧問 田島 和彦
5	8	土	子どもとの関わり方	子どもとのコミュニケーションや関わり方について学ぶ	親業訓練インストラクター 松本 純

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 21人（男1人、女20人）

●延べ人数 23人

高津 平和・人権学習 (2)

タイトル：ママが知っておきたい子育てと憲法のおはなし

主 題：憲法を子育てに絡めて学ぶ講座

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・4	火	現行憲法が本来どのような目的で作成され、どのような内容・役割を持っているのか学ぶことで、憲法改正の是非について考えや意見を深める。また、子育て中の女性を対象とすることで、憲法が日常生活のいたるところで影響を及ぼしていることを実感する契機とする	憲法と同じ理念で保育を実践している保育園園長から子育ての話しを聞く	麦っ子畑保育園 園長 大島 貴美子
2	14	金		ティーサロン憲法① 憲法の成り立ちや内容について学ぶ	弁護士 武井 由起子 ティーコーディネーター 徳野 千鶴子
3	25	火		ティーサロン憲法② 憲法にまつわる現代情勢について学ぶ	
4	3・6	木		「ベアテの贈りもの」鑑賞と話し合い	職員
5	13	木		子育て中だからこそできることや想いについて意見交換をする	元大田区議 奈須 りえ

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に 10:00～12:00

●対 象 子育て中、関心のある方

●参加者数 18人 (男1人、女17人)

●延べ人数 56人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 6人 (男3人、女3人)

●保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

高津 平和・人権学習 (3)

タイトル：『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会

主 題：原発について今一度考えてみませんか

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・21	金	原発について考える	映画『ミツバチの羽音と地球の回転』上映会と監督のお話	映画監督 鎌仲 ひとみ

●開設場所 高津市民館

●時間帯 13:30～16:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 45人 (男15人、女30人)

宮前 平和・人権学習 (1)

タイトル：思春期の子育てと子どもの人権

主 題：子どもの人権について、子育て当事者・支援者の観点から考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 2	土	「自分で決める権利」について考える	「自分で決められる」子どもについて考える	13歳のハローワーク公式サイト編集長 (株)トップアスリート 代表取締役 松尾 和祥
2	9	土	いじめ問題について考える	「いじめ」が身近で起きた時に子どもたちへの支援の方法について考える	NPO法人ジェントルハートプロジェクト 理事 篠原 真紀
3	16	土	「安心して生きる権利」について考える	SOSを出している子どもにどのような支援を行ったらよいかについて考える	宇宙船(不登校から学ぶ会) 代表 片山 玲子
4	30	土	子どもの意見尊重について考える	自分の怒りをコントロールし、「叱ること」について考える	(一社)日本アンガーマネジメント協会 公認ファシリテーター 山崎 裕司
5	12・ 7	土	「参加、発言する権利」について考える	子どもが参加する機会を知り、適切な支援が受けられる環境の構築を考える	宮前区地域教育会議子ども部会 部会長 新安 裕美子 東京成徳大学 教授 半田 勝久

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 思春期の子どもを持つ親 他 ●参加者数 11人(男0人、女11人)

●延べ人数 33人

宮前 平和・人権学習 (2)

タイトル：海外から見た「ニッポン」

主 題：従来の枠にとらわれず「平和」という観念を幅広くとらえる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・ 14	土	平和につながる活動について考える	海外における日本人の様々な活動を知る	日本赤十字社 主事 古島 崇裕
2	21	土			公募市民講師
3	1・ 11	土	海外の人々の声を知る	さまざまな体験を持ついろいろな国の人々の「平和観」を学ぶ	平和館 専門調査員 暉峻 僚三 公募市民講師
4	18	土	海外諸国の日本に対する認識を知る	我々が世界の中でどのような役割を果たすべきだと考えられているのかを知る	公募市民講師
5	2・ 1	土	国際平和における日本の役割について考える	様々な海外の視点からの考察を踏まえ、市民としてできることを考える	(独法)国際協力機構 課長 讃井 一将

●開設場所 宮前市民館他

●時間帯 10:00~12:00

●対 象 関心のある方 ●参加者数 22人(男11人、女11人)

●延べ人数 61人

多摩 平和・人権学習

タイトル：震災と原発を経て私たちが学ぶべきこと Part 3

主 題：被災地の現状を知り、災害や原発問題にどう向えばよいか考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・9	土	福島・原発事故の現状について学ぶ	オリエンテーション 福島で直面している課題や被災地支援	(公社)福島原発行動隊 副理事長 塩谷 亘弘
2	16	土	川崎市の防災の現状や災害に強い街とは何かについて学ぶ	川崎北部の防災計画及び災害対策について学ぶ	防災ネットワークプラン 代表 井上 浩一
3	23	土	首都圏に及ぶ汚染や放射性物質について考える	食品の汚染や子どもの健康への影響について考える	川崎市民の会 代表 高橋 真知子 子どもを放射能から守る会 代表 山本 あづさ
4	12・14	土	次世代エネルギーの可能性と核燃料サイクルについて学ぶ	原発は何事故を起こしたのか、核の危険性は制御できるか	NPO APAST 理事長 後藤 政志
5	20	金	再生可能エネルギーについて理解する	川崎市王禅寺処理センターの見学	王禅寺処理センター
6	1・25	土	人間の豊かさの本質とは？	平和と豊かさの追求と我々が進むべき道について	和光大学 名誉教授 最首 悟
7	2・1	土	現憲法で平和を築き守れるか？	人間らしく生きる権利について考える	三多摩法律事務所 弁護士 小林 克信
8	11	火	フクシマ後を生きたために。68年前の放射能被爆を考える	ドキュメンタリーDVD『おりづる』 上映会&座談会	監督 有原 誠治 弁護士 中川 重徳
9	22	土	震災を乗り越えて新しい未来について考える	核廃棄物処理、エネルギー問題など、今後の未来のためにどうするかを考える	東京共同法律事務所 弁護士 海渡 雄一
10	3・1	土	震災ボランティアと共に振り返る	被災地からの現況報告と震災から何を学べたか、どう行動すべきかを考える	専修大学 教授 新井 勝紘

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 主に 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 114人 (男62人、女52人)

●延べ人数 283人

●企画委員会 5回

●企画委員 13人

麻生 平和・人権学習 (1)

タイトル：若者の今～薬物・犯罪からみる若者のこころ～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・25	金	薬物について知り、薬物が身体に与える影響を考える	薬物について考える(1) ～薬物って何なの？～	NPO法人川崎ダルク支援 会川崎デイケアセンター 施設長 岡崎 重人 近藤 伸夫
2	11・1	金	薬物から身を守る手段を考える	薬物について考える(2) ～薬物から身を守る～	
3	8	金	現代の若者(少年)犯罪の推移を知る	若者(少年)犯罪について考える(1) ～若者(少年)犯罪の現状～	麻生警察署 職員
4	15	金	若者(少年)犯罪の問題と原因について考える	若者(少年)犯罪について考える(2) ～若者が犯罪に至るまで～	弁護士・元警察官僚 澤井 康生
5	22	金	現代の若者について考える	若者を取り巻く問題の数々 ～若者について考えよう～	NPO法人「育て上げ」ネット 若年支援事業部 部長(支援サービス担当) 藪田 薫

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 18:45～20:45

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人 (男3人、女8人)

●延べ人数 35人

麻生 平和・人権学習 (2)

タイトル：お金で買える幸せ、買わない幸せ

主 題：多様な価値観を、貨幣価値を捉えなおすことで考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・24	金	幸せはお金で買える物ではないと分かっているものの、ものごとの判断基準が金銭的価値に偏っていないだろうか。	貨幣というものが持つ特殊性、本質的な役割を知る	専修大学 教授 坂口 明義
2	31	金	お金の本質や限界、新しい側面を知ること、貨幣価値で測れない幸福感や心の豊かさに気づき、多様な価値観を認める優しさや、自分の幸せを高められるようにする。	貨幣によらない経済活動の一つ、地域通貨を知る	地域通貨「たま」運営委員会事務局 江田 雅子
3	2・7	金		自然を「資本」としてとらえ、金銭で測る方法を知る	三井住友信託銀行(株) 経営企画部 CSR担当部長 金井 司
4	14	金		経済に頼らない幸せの場「コミュニティ・カフェ」の手法を聞く	NPO法人ぐらす・かわさき 理事・事務局長 田代 美香
5	21	金		お金で測れるものと測れないものは何かを考える	NPO法人アースデイマネー アソシエーション 代表理事 嵯峨 生馬

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 36人(男15人、女21人)

●延べ人数 90人

Ⅲ 1 (2) 男女平等推進学習

教文 男女平等推進学習 (1)

タイトル：自分らしくHAPPYに生きるために

主 題：パートナーシップを築くためのコミュニケーションを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・18	火	お互いに知り合い、 想いを共有する	オリエンテーション／“私の想い”をしゃべろう！	i&iコミュニケーションラボ 代表 森山 貴代
2	25	火	コミュニケーション の必要性に気づく	コミュニケーションが及ぼす影響とは	文京学院大学大学院 教授 伊藤 裕子
3	7・5	金	コミュニケーション 法を知る	自分も相手も大切に したコミュニケーション法 を知る	AHC認定 アサーティブトレーナー
4	12	金	コミュニケーション スキルを養う	パートナーシップを 築くための聴き方・ 伝え方	杉山 とも子
5	19	金	自分らしく生きる	自分らしくHAPPYに 生きるために ～これからの私と パートナーシップ～	職員

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 (市内在住・在勤の) 子育て世代の女性と関心のある方

●参加者数 11人(男2人、女9人) ●延べ人数 26人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 2人(男1人、女1人)

●保育者 ポピンズ

教文 男女平等推進学習 (2)

タイトル：脳を知るー男女コミュニケーションのツボ！ー

主 題：男女がお互いに認め合える社会の実現に向けて

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・7	金	受講生間で知り合 い、悩みを共有する	グループワークを通 じて悩みを共有し、 どんなことを学び たいか話し合う	I&Iコミュニケーション ラボ代表 森山 貴代
2	21	金	異性の思考の理解	男女脳について のことや、異性間 では思考に違い があることを学ぶ	(株)感性リサーチ 客員研究員 感性アナリスト 手塚 祐基
3	28	金	男女コミュニケー ションの手法	相手に対して自 分の意思を効果 的に伝えるため にはどのような ことに注目する のかを学ぶ	
4	3・7	金	男女コミュニケー ションの実践	3回目の講座を 踏まえたうえで 実際の対応を学 ぶ	
5	10	月	学習した内容を 生活を生活につ なげる	講座の振り返 りを行い男女の 相互理解につ いて話し合う。	森山 貴代

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 19:00～21:00

●対 象 主に市内在住・在勤・在学の若い世代の方

●参加者数 15人(男3人、女12人) ●延べ人数 43人

幸 男女平等推進学習

タイトル：めざせ！笑顔のワーキングママ

主 題：子育て世代が社会と共に成長するために考えること

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・16	木	妻であり母である女性が職場復帰、または新たな就労をすることにより生まれる家族の変化を想定し自分と家族の未来について考える	オリエンテーション・自己紹介 就労の現状	マザーズハローワーク職員 職員
2	23	木		育休から復帰するときの心構え	幸区役所こども支援室 野村 有紀子
3	30	木		限られた時間でも家族の健康を大事にする食事作り	食と心のオフィスワークワーク代表 菅野 のな
4	2・6	木		役割分担から役割判断へ	パパ料理研究家 滝村 雅晴
5	13	木		限られた時間でも家族の健康を大事にする食事作り	(株)ワークライフバランス 高安 千穂
6	20	木		男女共同参画センターを見学、情報収集について学ぶ	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子
7	27	木		まとめ	マザーズハローワーク職員 職員

●開設場所 幸市民館 会議室ほか

●時間帯 主に 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 22人 (男0人、女22人)

●延べ人数 95人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 10人 (男5人、女5人)

●保育者 幸保育学習会

中原 男女平等推進学習 (1)

タイトル：40代からの人生の楽しみ方講座 他人に優しく！自分に甘く！

主 題：シニア世代（40代以上）の男女の心地よい関係を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・5	土	自分に気づき、相手に気づく	自己紹介 今思っていることをまず口に出してみる	つくしんこ 主宰 文 多恵
2	12	土	40代からの体の変化に気づく	男性の更年期、女性の更年期について正しい知識を得る	久地診療所 婦人科医師 野末 悦子
3	19	土	自分と家族、友人、知人との関わりを考える	夫(妻)、子ども、友人、知人に対しての性の区別意識について気づく	中央大学 法学部教授 広岡 守穂
4	11・2	土	地域の中での男女区別を考える	地域の中で男性と女性が互いに尊重し合い、支え合う関係づくりについて考える	おやじの会「いたか」 世話人 大下 勝巳
5	16	土	これからをもっと気持ちよく楽しむために	まとめ	職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 14:00～16:00

●対象 関心のある女性・男性

●参加者数 25人 (男4人、女21人)

●延べ人数 62人

中原 男女平等推進学習 (2)

タイトル：子育て世代のみなさんへ

主 題：子育て世代の男女のパートナーとのコミュニケーションを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・8	土	男性も女性も、本音を話そう	「ONE DAY井戸端会議」 明るく話してモヤモヤすっきり	子育て支援・育児者グループ わたぼうし 三星 とく子
2	21	金	子育て世代の男性が抱えている問題とは	男だから弱音がはけない。働きすぎ。男性が抱える課題を理解する	武蔵大学 社会学部 助教 田中 俊之
3	28	金	自分らしさを大切にしたいコミュニケーション①	パートナーとのコミュニケーションの振り返り (交流分析のワークショップ)	文京学院大学 人間学部 教授 金子 智栄子
4	3・7	金	自分らしさを大切にしたいコミュニケーション②	互いに自己実現を目指すために大切なこと (交流分析のワークショップ)	
5	14	金	自己実現と思いやりのコミュニケーション	パートナーとのこれからのコミュニケーションを考える	三星 とく子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある女性・男性

●参加者数 14人 (男2人、女12人)

●延べ人数 47人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 6人 (男4人、女2人)

●保育者 ぽかぽかの会

高津 男女・平等推進学習 (1)

タイトル：頑張りMAMAのハッピーC A F E

主 題：ママが“ワタシ”に戻る素敵な時間

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・3	火	家事や子育てに忙しくしている女性に向けて、子育てを抜きにした学びを提供することで、女性が社会進出をする一助とする。また、受講者が子どもを抜きにした関係を築くことで“〇〇ちゃんのパパ”という役割から解放された自分を見つめ、子育てが終わった後の将来を考える時間とする	紅茶の淹れ方とお菓子作りを通して、参加者同士が打ち解ける機会とする	ティーコーディネーター 徳野 千鶴子
2	17	火		自己尊重トレーニングで自己の内面を見つめ、子育てに疲れた心を癒す	自己尊重トレーニングトレーナー 北村 年子
3	1・21	火		ストレッチ等の簡単な体操を通して、自分の身体について意識を促す	ペリネケアセラピスト 山崎 愛美
4	28	火		ワールドカフェ形式で、複数のテーマについてじっくり話し合いを行なう	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	2・4	火		メイクの仕方を学ぶことで、心のリフレッシュと新たな自分を見つける	(株)ファンケルCSR推進事務局 橋本 靖子 他2名
6	11	火		子育てが一段落した後の自分について、模造紙にまとめ視覚化する	竹迫 和代

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 主に子育て中の女性

●参加者数 24人 (男0人、女24人)

●延べ人数 106人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 11人 (男7人、女4人)

●保育者 高津市民館登録保育ボランティア

高津 男女平等推進学習 (2)

タイトル：女性の活躍で変わる社会

主 題：男性と女性が共に学び合う自分探しの5日間

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・24	金	男性も女性も若くても年配でも障がいがあってもなくても誰にとっても生きやすい社会を考える	女性の活躍を支えるためのシステムはどのようなものがあるか考える	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子
2	2・1	土		障がいの有無に関わらず共に働く職場をめざしてきた体験談から学ぶ	ダンウェイ(株) 代表取締役社長 高橋 陽子
3	8	土		「かわさきかえるプロジェクト」設立過程を知り、環境保全について考える	かわさきかえるプロジェクト 代表 伊中 悦子
4	22	土		社会福祉士から社会福祉制度の課題を学ぶ	社会福祉士 西川 久江
5	3・1	土		福祉作業所を収益を期待できる場に改革する活動を始めた講師から学ぶ	ライター・ジャーナリスト 河原 由香里

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に 13:30~16:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人 (男4人、女6人)

●延べ人数 18人

宮前 男女平等推進学習 (1)

タイトル：理想的な男女平等社会を考えよう！

主 題：身近なことから男女平等について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・5	火	日常生活における男女平等	日常生活における男女平等について振り返る	WLBアドバイザー 佐野 真子
2	12	火	男性・女性がともに働きやすい社会とは	労働の場における男女平等について学ぶ	東京女学館大学 教授 加藤 千恵
3	19	火	女性解放史について	ドキュメンタリー映画を視聴し、女性解放の歴史を学ぶ	ワーク・イン 映画監督 山上 千恵子
4	26	火	メディアにおける男女平等	メディアの中で描かれる男性・女性像を見直す	フェリス女学院大学 教授 諸橋 泰樹
5	12・3	火	男女平等の教育	男女平等につながる教材等の選び方	川崎市男女共同参画センター 専門コーディネーター 林 祐子
6	10	火	まとめ	まとめ・振り返り	職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人(男1人、女6人)

●延べ人数 17人

宮前 男女平等推進学習 (2)

タイトル：子育て&お仕事

主 題：育休後のスムーズな仕事復帰とキャリアアップを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・14	火	スムーズな職場復帰について	職場復帰における悩みとその解決方法について学ぶ	育休後コンサルタント 山口 理栄
2	21	火	効率的な子育てと仕事の両立について	子育てと仕事を効率よくこなす方法を学ぶ	(株)ワーク・ライフバランス コンサルタント 高安 千穂
3	28	火	子育てとキャリアアップについて	子育てをしながらキャリアアップをする知識を習得する	キャリアカウンセラー 宮川 美恵子
4	2・4	火	ワークライフバランスについて	仕事と生活の調和について学ぶ	川崎市男女共同参画センター 事務局長 脇本 靖子

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 産休・育休中の方

●参加者数 14人(男0人、女14人)

●延べ人数 44人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 10人(男7人、女3人)

●保 育 者 宮前市民館保育ボランティア

菅生 男女平等推進学習

タイトル：ボクたちの未来塾

主 題：子どものいる未来の暮らしを夫婦で考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・18	土	受講者同士が知り合い、講座のねらいを理解する	自己紹介・オリエンテーション	職員
2	25	土	親になるための心構えを学ぶ	赤ちゃんとの出会い ～妊娠、出産、そして、親になる～	産科医 竹内 正人
3	2・1	土	父親としてできることは何かを考える	赤ちゃんのお世話 はじめの一步 ～沐浴実習&妊婦体験～	助産師 田中 浩子、岡田 啓子
4	22	土	自分たち家族のあり方を考える	どんなパパ、どんなママ、どんな家族になりたいですか？	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	3・1	土	出産や子育ての疑問を解消し、講座を振り返る	先輩パパ&ママの体験談 まとめ	先輩パパ&ママ 職員
6	8	土	これからの家族の未来について考える	F Pに聞く 子育てライフプラン	なかしまF P事務所 代表 中嶋 健三
7	29	土	夫婦でリラックスした時間を過ごす大切さに気づく	【公開講座】 夫婦で楽しむコンサート	小林 礼子&すまいる☆びーと!!

※第6回、第7回は大雪のため、延期して実施したもの

- 開設場所 菅生分館 他
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 対 象 パパ&ママになる予定のカップル及び子育て中のカップル
- 参加者数 21人(男9人、女12人)
- 延べ人数 77人
- 企画委員会 4回
- 企画委員 3人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 5人(男0人、女5人)
- 保 育 者 菅生分館登録保育ボランティア

多摩 男女平等推進学習

タイトル：お仕事・家族・未来の私

主 題：仕事と家庭を両立した女性のライフステージについて

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・15	火	オリエンテーション	受講者間の交流を行い、女性のライフステージについて意見交換をする	企画委員、職員
2	29	火	自分自身を知る	受講者自身の人生を振り返り、自分の価値観について知る	CHR研究所 所長 小山田 治子
3	11・5	火	再チャレンジで人生を 生き活きたものに	女性の再就職事情について知る	ハナマルキャリアコンサル タント 上田 晶美
4	12	火	時間を有効活用する	スピードクッキングの実習を通して時間の活用 法を知る	栄養士 米井 智子
5	19	火	自己表現方法を学ぶ ①	復職時に必要とされるコミュニケーション方法 を学ぶ	(株)インターンシップ 代表取締役 尾方 僚
6	26	火	自己表現方法を学ぶ ②	復職時に必要とされるコミュニケーション方法 を学ぶ	(株)インターンシップ 代表取締役 尾方 僚
7	12・15	日	家族との協力関係を 築く①	タッチングによる家族円満の秘訣を学ぶ	アロマセラピスト 得田 道子
8	22	日	家族との協力関係を 築く②	ワークライフの学習を通じて仕事と家庭の両立 について考える	(株)ヒューマンルネッサンス研究所 研究員 中間 真一
9	1・14	火	輝こう、私	自分を活かすメイクについて学ぶ	NPO法人女性のスペース「結」 理事 鶴貝 真由美
10	22	火	まとめ、ふりかえり	これから何ができるか話しあう	企画委員、職員

- 開設場所 多摩市民館
- 時 間 帯 主に 13:30～15:30
- 対 象 主に復職を考えている30～50代の女性
- 参加者数 13人(男0人、女13人)
- 延べ人数 64人
- 企画委員会 4回
- 企画委員 2人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 6人(男5人、女1人)
- 保 育 者 多摩保育グループ

麻生 男女平等推進学習 (1)

タイトル：あなたのそばの男女共同参画

主 題：初めて男女平等推進学習に取り組む人への学びの場の提供

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・22	金	本学習の趣旨について理解し問題意識を持つ	オリエンテーション 茶話会形式での自己紹介・意見交換	麻生区多文化共生ネットワーク fromあさおメンバー スバシンハ 貴子 職員
2	29	金	落語を通して男女共同参画の概要を分かり易く理解する	男女共同参画をテーマにした落語を聴く(公開講座)	落語家 金原亭 馬治
3	12・13	金	川崎市における男女平等推進事業の取組や現状を知る	川崎市男女共同参画センター すくらむ21見学	川崎市男女共同参画センター 館長 三橋 君枝 事業企画チームリーダー 尾形 泰伸
4	1・17	金	「団塊の世代」の男女参画社会のあり方を考える	「団塊の世代」の男女共同参画社会の現状についての問題点と現状を学ぶ	関東学院大学 教授 細谷 実
5	24	金	学習の振り返り	受講のまとめと振り返り	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 主に 14:00～16:00

●対 象 関心のある方(団塊の世代) ●参加者数 14人(男2人、女12人)

●延べ人数 59人

麻生 男女平等推進学習 (2)

タイトル：麻生食道場

主 題：食を通して、働く男女が生き生きと働ける社会を目指す

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・7	金	ワークライフ&ソーシャルバランスについて学ぶ	ワークライフ&ソーシャルバランスとは?	パパ料理研究家 (株)ビストロパパ 代表取締役 滝村 雅晴
2	14	金	働く男女が自身の食習慣の見つめ直す	自分の食習慣を見つめ直そう! 【大雪のため中止】	相模女子大学 専任講師 鈴木 啓子
3	21	金	働きながらでもできる、「手軽な料理」について学ぶ	平日の仕事帰りに作れるお手軽健康料理を作ろう!(調理実習)	鈴木 啓子 講師補助 大倉 未来 中野 ひとみ
4	28	金	バランスのとれた食生活について学ぶ	バランスが命! ～これだけは知っておきたい栄養の知識～	鈴木 啓子
5	3・7	金	これまでの学習を振り返り、男女が生き生きと働く方法を知る	振り返り ～生き生きと働く男性・女性になるために～	滝村 雅晴

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 18:45～20:45

●対 象 関心のある方

●参加者数 11人(男6人、女5人)

●延べ人数 28人

Ⅲ 2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：発達障がいの子に寄り添う子育て

主 題：みんなでみつけよう笑顔の場所

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・18	火	発達障がいを理解する	【公開講座】発達障がいとは（川崎幸病院かわさき健康塾との連携企画）	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
2	7・2	火	親として、1人の人間として自分を見つめる	オリエンテーション、これから始まる学習に向けて（ワークショップ）	企画委員 職員
3	23	火	親子あそびの中から障がいの特性を知る	ムーブメント教育・療法による親子遊び	日本ムーブメント教育・療法協会認定上級指導者 杉本 貴代
4	9・10	火	障がいの特性に寄り添う支援	発達に応じたコミュニケーションについて	NLP研究所マネージャー・トレーナー 宇田川 昌子
5	24	火	こどもの将来を見据えた支援とは	障がい者支援の取り組み 就労に向けたサポート	障がい者就労支援事業所 ダンウェイ(株)取締役社長 高橋 陽子
6	10・8	火	行政の支援体制を知る	行政の支援体制について	総合教育センター 指導主事 稲葉 武
7	22	火	寄り添う子育てをするために	当事者だからこそできることを考える	企画委員 職員

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 小学生の発達障がいの子がいる保護者

●参加者数 35人（男0人、女35人）

●延べ人数 111人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 2人（男2人、女0人）

●保 育 者 ボランティアグループいくいく、他

教文 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：初めての子育て

主 題：こどもの“こころ”自分の“こころ”を育てるために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・17	木	お互いを知り、これからの学習準備をする	オリエンテーション 友達になろう（ワークショップ）	NPO法人ひさし総合研究所 理事 三谷 文子
2	31	木	豊かな親子関係とは	こどもの“こころ”自分（親）の“こころ”を育てるために	風の谷幼稚園 園長 天野 優子
3	11・14	木	こどもの病気やケガの対応	ケガをした時の応急手当 病院を受診するタイミング	カンガルーBLS 看護師 後藤 佑介 救急救命士 蒲池 淳一
4	28	木	親子であそびを楽しむ	手あそび、絵本の読み聞かせ、月齢に合った絵本のえらび方	保育士 那賀 靖子
5	12・12	木	ふりかえり	こどもはみんな育てよう （ワークショップ）	三谷 文子

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 0歳から1歳半までの第1子をもつ親

●参加者数 20人（男0人、女20人）

●延べ人数 74人

教文 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル：なかよしひろばきょうぶん

主 題：親子であそぼう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3・27	木	きいて、みて、つくってたのしむ	影絵の上演と生演奏、影絵巻づくり	おと絵がたり ヴァイオリン奏者 津川 博保
2	29	土	わくわく親子体験ひろば	かえっこ、親子で工作、リメイク体験ほか	NPO法人ひさし総合教育研究所 リフォーム工房みどりの風

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 主に 10:00～15:00
- 対 象 主に幼児から小学生と保護者
- 参加者数 1回100人・2回150人
- 延べ人数 250人

大師 家庭・地域教育学級

タイトル：子育てはガンバリ過ぎずに、とも育ち

主 題：周りの期待に応えようと頑張り過ぎず一緒に育つ子育てを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・9	木	オリエンテーション 自己紹介	はじめまして ～8回よろしくお願ひします～	保育ボランティア 内田 豊子 職員
2	16	木	小さい子どもがいたら 災害時はどうなるのか	知っているだけでも大違い ～災害時ワタシたちの心得～	日本赤十字社神奈川支部 赤十字救急法指導員 兼田 賀代子
3	23	木	子育てを元気に乗り 切るには	子育ては重労働… ～身体をほぐして気持ちもほぐして～	(公財)日本体育協会公認ス ポーツ指導者 米井 智子
4	30	木	上手に円満にじいじ・ ばあばと付き合うには	せっかくだから ～祖父母力、お借りします～	NPO法人孫育て・ニッポン 理事長 棒田 明子
5	6・6	木	子どもと、ママ友と 一緒にとも育ち	さあ、後半が始まります ～ワタシたちだってガンバってる～	職員
6	13	木	感情にまかせず、楽 に子育てするために	叱らなくても。楽にいこう ～目からウロコの子育てと家庭教育～	教育評論家 親野 智可等
7	20	木	毎日食べるごはん、 みんな笑顔に	「おいしい」は、みんな笑顔 ～調理実習なんて何年ぶり！？～	管理栄養士 米井 智子
8	27	木	ともに学んだことを 共有する	まとめ・振り返り ～8回連続ガンバリました～	職員

- 開設場所 大師分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対 象 2才以上の子を持つ保護者
- 参加者数 13人(男0人、女13人)
- 延べ人数 67人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 8人(男3人、女5人)
- 保 育 者 保育グループ「クローバー」

田島 家庭・地域教育学級

タイトル：子育てのコツを学ぼう

主 題：子育ての考え方や大事にすべきことについて学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・5	木	子育てのコツについ て学び、よりよい子 育てへとつなげる	オリエンテーション	つくしんこ 主宰 文 多恵
2	12	木		子どもの食について学ぶ	管理栄養士 田邊 弘子
3	19	木		年齢に応じた心の成長を学ぶ	YMC A福祉専門学校 福祉人材研修センター室長 五十嵐 さゆり
4	26	木		年齢に応じた体の成長を学ぶ	YMC A福祉専門学校 専任講師 伊藤 康子
5	10・3	木		これからの子育てについて話しあう	文 多恵

- 開設場所 田島分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対 象 未就園の子を持つ親
- 参加者数 11人(男0人、女11人)
- 延べ人数 40人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者 11人(男4人、女7人)
- 保 育 者 ボランティアグループいくいく他

幸 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：子育て仲間を作っちゃおう！

主 題：子育て世代同士の仲間作りを促す

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・26	木	講座のねらいを理解し 受講者同士が知り合う	みなさんこんにちは オリエンテーション・自己紹介	元社会教育指導員 三星 とく子
2	7・4	木	子育てに関する知識を 学び、子育てへの不安 を払拭するとともに、 仲間作りを促す	子育てに役立つ料理実習	料理研究家 米井 智子
3	11	木		今どきの子育て事情～幸区の場合	幸区役所こども支援室 担当係長 野村 有紀子
4	18	木		子どもにとっての遊びとは	元実践女子短期大学 教授 藺田 碩哉
5	25	木	今後について考える	これからもよろしく～まとめ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 子育て中の方

●参加者数 10人(男0人、女10人)

●延べ人数 43人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 10人(男7人、女3人)

●保 育 者 幸保育学習会

幸 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：赤ちゃんがきた！子育てに不安はありませんか

主 題：おしゃべりしよう ママ友つくろう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・15	水	赤ちゃんとの生活で 気になることを話し 合う 子育て仲間を作る	子育てで気になることを出し合おう	ノーバディーズパーフェクト ファシリテーター 伊東 弘子 石川 文子
2	22	水		気になることを深めよう	伊東 弘子 石川 文子
3	29	水		自分自身を見つめよう	
4	2・5	水		夫の関係を考えよう	
5	12	水		パパの本音を聞こう	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 13:30～15:30

●対 象 生後6か月未満の子と親

●参加者数 14組(男6人、女22人)

●延べ人数 122人

幸 家庭・地域教育学級 (3)

タイトル：子どものITの学び方

主 題：家庭におけるメディア・リテラシー教育を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・29	水	講座のねらいを理解し、 現状を知るとともに、 子どもが利用 するメディアについて学ぶ	主にスマートフォンを中心に、 現代の子どもを取り巻いている 環境を学ぶ	川崎市PTA連絡協議会 ホームページ顧問 田島 和彦
2	2・12	水		SNSなどのコミュニケーション ネットワークについて学ぶ	NPO法人情報セキュリティ イフォーラム 廣田 由美
3	19	水		ネット依存問題について学ぶ	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 臨床心理士 三原 聡子
4	26	水	子どものメディア・リテラシー 教育について学び、具体的に 自分の家でどのように教えて いくか考える	子どもに対するメディア・リテラシー の教育方法を学ぶ	お茶の水女子大学 非常勤講師 猪股 富美子
5	3・12	水		インターネットなどに関しての 自分の家のルール作りを考える	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 19:00～21:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 13人(男7人、女6人)

●延べ人数 31人

日吉 家庭・地域教育学級

タイトル：幼児と親の学級

主 題：幼児期の子育ての課題について考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・11	金	子どもの理解や子育てに関する様々なテーマについて同じ立場の親たちや講師、及び地域で活動するボランティアと学びあい交流し、これまでの自分の子育てを振り返るとともに、今後の地域でいきいきとした子育てをしていくための仲間づくりを進める。	オリエンテーション 学級の進め方と保育の説明	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員
2	18	金		話し合おう、自分のこと子どものこと ～講師のアドバイスを得ながら子育ての楽しみや悩みを語り合おう～	帝京大学文学部 教授 杉本 真理子
3	25	金		パパママも大活躍 新聞と段ボールでハチャメチャあそび	TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志
4	11・2	土		いざという時、あわてないように	旅行添乗認定看護師 井原 貴重
5	8	金		育児を取り巻く人間関係を再構築してみる	臨床心理士 稲富 正治
6	15	金		幸・日吉パパサミット開催 はじめようパパ活！仕事と家庭の両立を考える	ファザーリングジャパン 理事 塚越 学
7	23	土		子どもと絵本の世界を考える	幸えほんの会 代表 留目 知春
8	29	金		今後の子育てを考える	心理カウンセラー 内田 良子
9	12・6	金		学級のまとめ・交流会 ～先輩ママと学級参加者全員で～	保育ボランティア「ぽっぽ」 職員
10	13	金			

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人（男0人、女15人）

●延べ人数 118人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 15人（男4人、女11人）

●保育者 ぽっぽ

中原 家庭・地域教育学級（1）

タイトル：子どもが思春期を迎えたら

主 題：思春期の問題について考え学び、どう親子関係を築くか考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・5	水	思春期になり、大人に近づきつつある子どもを保護者としてどう支えていくか、思春期特有の身体的・精神的な問題を理解した上で、それぞれの子どもと適切に向き合う方法を考える	思春期の子どもの非行・問題行動と親の役割を考える	國學院大学 講師 大和久 勝
2	13	木		思春期のこころとからだの問題	臨床心理士 森本 麻穂
3	29	木		思春期は人生の出発点 親子共にどう乗り越えるか	NPO法人くだかけ会 主宰 和田 重良
4	7・4	木		子どもが不登校・引きこもりになったら	NPO法人フリースペース たまりば 理事長 西野 博之
5	11	木		話し合い ～思春期の親子関係について考える～	総合教育センター教育相談 センター 指導主事 鈴木 廣和

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 思春期の子どもの保護者・関心のある方

●参加者数 32人（男0人、女32人）

●延べ人数 121人

中原 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：のびのび子育て、育ち合い学級

主 題：自分らしい子育てについて考え、よりよい親子関係を

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・10	木	これからの学習にあたって	オリエンテーション・保育説明	保育ボランティアぽかぽか職員
2	17	木	幼児期の怪我と病気への対応	突然の体調不良や怪我について、いざというときに慌てないための対応	海老名総合病院 看護師 石田 千亜紀
3	24	木	子どもの健やかな発達を促す食事とは	食べる喜びを育て、家族団らんの食卓の重要性について学ぶ	下小田中保育園 栄養士 栗原 容子
4	31	木	子どもとのいい関係をつくる	子どもの権利に関する条例を学び、子どもとの関係をみつめよう	早稲田大学 教授 喜多 明人
5	11・7	木	自分らしい子育てについて考える	子育て中の自分を見直し、自分を大事に子どもとつきあうには	臨床心理士 石堂 志津子
6	21	木	イヤイヤ期の親子関係	2・3歳の黄金期を親子でふれあう大切さについて学ぶ	元保育士 吉葉 清子
7	28	木	遊びを通してよりよい親子関係を	親子でのふれあい遊びを通して、心も育てる	元保育士 石田 幸子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 2~3歳児の保護者

●参加者数 21人(男0人、女21人)

●延べ人数 99人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 13人(男6人、女7人)

●保育者 保育ボランティアぽかぽか

高津 家庭・地域教育学級

タイトル：新米ママ・パパののんびり子育て

主 題：ゆるやか育児のススメ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など	
1	6・14	金	乳児の子育ての課題について専門家の講義から学び、母親同士の交流や地域での子育て支援活動を知ること、安心して子育てできるようにする	自己紹介と保育説明会	高津市民館保育ボランティア	
2	29	土		産後の体調管理と赤ちゃんのお世話についての話	ウパウパハウス岡本助産院 岡本 登美子	
3	7・5	金		子育てに関することや日々の思いについてワールドカフェ形式で話し合い	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代	
4	25	木		予防接種と赤ちゃんの健康管理についてのお話	北浜こどもクリニック 北浜 直	
5	8・9	金		赤ちゃんが読みやすい絵本の選び方の話と親子で行ける地域施設の紹介	NPO法人「絵本で子育て」センター 北 素子	
6	9・7	土		パパができる子どもとの遊び方の紹介や公立保育園での子どもの様子について	蟹ヶ谷保育園 谷口 篤 野川保育園 高橋 大介	
7	20	金		赤ちゃんとも母親と一緒にできる体操や子育ての悩みについての座談会	オリーブ母子相談室 柳澤 裕美	
8	10・3	木		「野望新聞」作りと発表会 子育てが一段落した後にやりたいことについて紙にまとめ、全員で共有		竹迫 和代
9	12	土				

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 第一子が1歳未満の保護者

●参加者数 19人(男0人、女19人)

●延べ人数 159人(両親参加回有り)

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 10人(男3人、女7人)

●保育者 高津市民館登録保育ボランティア

橘 家庭・地域教育学級 (1)

主 題：0歳からの子育て

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・21	火	一緒に遊ぼう	ゲームなどを通して互いに親しくなる	職員
2	28	火	スキンシップを学ぼう	親子でスキンシップをし、一人一人の違いに気付く	HUG♪HUG 代表 勝呂 芽育
3	6・4	火	高津区の子育て支援を知ろう	区の子育て支援策を知り、保健福祉センターの取り組みを学ぶ	高津区役所こども支援室 保育士 佐々木 悦子 高津区役所保健福祉センター 栄養士 山田 奈穂子
4	11	火	近隣の公共施設の活用を学ぼう	近隣の子育て支援公共施設について知り、活用方法の情報を得る	子母口子ども文化センター 松島 佐保 地域子育て支援センターし ぼくち 山崎 明子 西畠 麻衣
5	18	火	地域の子育て支援者を知ろう	身近な地域で子育てを支えてくれる人と顔見知りになる	橘地区民生委員 小林 美和子 堅田 亮
6	25	火	子育ての輪を広げよう	子育ての先輩から学び、自分たちで子育てグループの仲間づくりをする	自主グループ ブロックス 本田 美穂 自主グループ くれよん 末崎 夏栄 永田 和子

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～11:30

●対 象 0歳児をもつ保護者

●参加者数 17人(男0人、女17人)

●延べ人数 69人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 17人(男9人、女8人)

●保 育 者 ナルク川崎

橘 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：学齢期の子育て

主 題：学齢期の子どもに寄り沿った子育てを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・17	木	学齢期の課題を考える	学齢期の子育ての不安や疑問を出し合う	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代 先輩ママ 林 千春、山本 貴子
2	31	木	就学後の子どもの直面しやすい問題を知り、行政の支援体制や保護者としての対応を学ぶ	学校生活の現状やどの子も直面する問題について把握し、何を大切に子育てに臨めばよいのか考える	総合教育センター 指導主事 中島 智美 高津区子ども支援室 室長 三ッ木 純子
3	11・7	木	子どもとメディアの付き合い方を学ぶ	学齢期の子どもが多様なメディアとどうかかわっていけばよいのか考える	青山学院大学 非常勤講師 曾根 美恵
4	14	木	これから実行することを整理する	子育ての課題を共有し、今後の子育てを考えていく仲間づくりをめざす	お茶の水女子大学 非常勤講師 猪股 富美子
5	21	木			竹迫 和代

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 学齢期の子育てに関心のある方

●参加者数 13人(男0人、女13人)

●延べ人数 59人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 6人(男3人、女3人)

●保 育 者 たけのこ

宮前 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル：子育て応援教室

主 題：講座を通して子育ての悩みを共有し、仲間づくりや交流をする

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・16	木	はじめまして、こんにちは	自己紹介 オリエンテーション (CMづくり)	参画はぐくみ工房 ファシリテーター 竹迫 和代
2	23	木	幼児期の子育てについて学ぶ	子どもの身体の成長と心の発達について	専修大学心理教育相談室 カウンセラー 成田 祥子
3	30	木	家計の基礎知識	家計におけるリスクマネジメント	TLC(生命保険協会認定FP) 打田 雄一郎
4	6・6	木	幼児期の栄養について学ぶ	家庭の食事内容やリズムづくりについて	栄養士 そが まゆみ
5	13	木	幼児期の病気やけがについて学ぶ	子どもの病気とケガ 日常と違う状態の子どもの心理について	ツアーナース 井原 貴重
6	20	木	調理実習	身近な食材を使いこなそう	そが まゆみ
7	27	木	ふりかえり	仲間の資源を発掘して企画しよう	竹迫 和代

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 第1子に未就学児を持つ保護者 ●参加者数 24人(男0人、女24人) ●延べ人数 129人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者 15人(男4人、女11人) ●保 育 者 87人

宮前 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル：いっしょに遊ぼう！

主 題：親子の「こころ」と「からだ」のふれあいについて学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・29	火	親子で一緒に遊ぶ方法を知る	オリエンテーション及び簡単にできる親子遊びの紹介と実践	おもちゃコンサルタント 荻須 洋子
2	11・5	火	親子で楽しめる体を動かす方法を知る	実際に体を動かして、親子でリトミック体験する	雅音楽教室 主宰 山本 雅
3	12	火		実際に体を動かして、親子でボディパーカッションを体験する	NPO法人ボディパーカッション協会 認定指導者 一宮 千恵子、牛草 超子 鈴木 里美、矢代 貴司
4	19	火	子どもの健康管理について考える	歯科医師から親子で一緒にブラッシングの方法を学ぶ	はなこども歯科クリニック 院長 西野 華子
5	12・3	火	悩みを共有し、一緒に楽しみながら子育てできる仲間を作る	親子遊び紹介、サークル活動紹介、地域での子育てフリートーク、親子ランチ会	区内子育て関係サークル (みやまえ子育てフェスタ企画委員会、自主保育BBだん、グループひよこ、カンガルー宮前子育てねっとわーく)

- 開設場所 向丘出張所 ●時間帯 10:00～12:00
- 対 象 1歳～3歳児を持つ親子 ●参加者数 22人(男0人、女22人) ●延べ人数 73人

宮前 家庭地域教育学級 (3)

タイトル：家庭における性教育

主 題：現代社会における家庭での性教育を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・11	土	子どもの心や体について	子どもの心身の発達について学ぶ	文京学院大学大学院 教授 金子 智栄子
2	18	土	学校での性教育について	学校でどのように性教育をしているのかを学ぶ	“人間と性”教育研究協議会 代表幹事 中野 久恵
3	2・1	土	性に関する子どもの疑問について	子どもがもつ性の疑問を知りその対応方法について学ぶ	
4	22	土	男女の違いによる性教育について	男子、女子別での性教育の方法を学ぶ	助産師 中村 明子
5	3・8	土	情報化社会の性教育について	情報化社会における家庭での性教育について学ぶ	お茶の水女子大学 非常勤講師 猪股 富美子

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対 象 小・中学生の保護者
- 参加者数 7人(男0人、女7人) ●延べ人数 27人 ●保育内容 自由遊び
- 保育参加者 5人(男3人、女2人) ●保 育 者 宮前市民館保育ボランティア

菅生 家庭・地域教育学級 (1)

タイトル:「すがお」で「えがお」

主 題:「えがお」で子育てするために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・6	木	講座のねらいを理解し、受講者が知り合う	講座をスムーズにスタートさせる	職員 保育ボランティア (2名)
2	13	木	お互いの不安な気持ちを伝え合う	子育てで、自分だけが不安を抱えているのではないということ認識する	元・子育て支援センターすがお職員 小柳津 百合子
3	22	土	子どもと一緒に気分転換を図る	子どもと触れ合いながら、身体を動かしたり、気分転換できること知る	(株)star's smily 代表 村田 綾子
4	7・4	木	子どもと離れて学習する機会を設けるとともに、仲間作りを図る	子どもとの日々を振り返りながら作業し、完成品をもとに子育てを語り合う	アート&クラフトDUO認定講師 小坂 真砂美
5	11	木		先輩ママと情報交換をして、地域での仲間・居場所作りのきっかけをつくる	小柳津 百合子 先輩ママ (5名)
6	18	木	これからの子育てと自分自身について考える	これから「えがお」で子育てをするために必要なことについて考える	小柳津 百合子 保育ボランティア (4名)

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 宮前区在住の0歳児をもつ保護者

●参加者数 23人 (男8人、女15人)

●延べ人数 81人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 15人 (男6人、女9人)

●保育者 菅生分館登録保育ボランティア

菅生 家庭・地域教育学級 (2)

タイトル:すがお☆はびねす子育て

主 題:笑顔で私らしい子育てを

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・10	木	講座のねらいを理解し受講者同士が知り合う	オリエンテーション 講座の主旨・保育説明 自己紹介	職員 保育ボランティア (2名)
2	24	木	子どもを通して家族が育ち合い、気持ちにゆとりを持って子育てができるように、夫婦や	私の笑顔の原点①~子育て中の悩み 『開けよう 子育て・たまてばこ』	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
3	11・7	木	家族間のコミュニケーションを考える	~親子スキップの大切さ~ 心と身体の不思議な関係を体験してみよう	桜美林大学 准教授 山口 創
4	14	木		私の笑顔の原点②~ 私の「IZURE」を考える 『開けよう 夢のたまてばこ』	竹迫 和代
5	16	土	幼児期の身体づくりと食育を考えるとともに	パパも来てね!親子で体操 マット・平均台・ボール遊び 他	(株)star's smily 代表 村田 綾子
6	28	木	受講者同士のコミュニケーションを図る	レッツ・クッキング! 仲間と共に調理実習と会食を楽しむ	料理研究家・栄養士 米井 智子
7	12・5	木	地域で支え合う子育てを考える	講座を受講して子育ての思いの変化を話し合い、これからの子育てへ生かす	職員 保育ボランティア (1名)

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 1歳半~未就学児をもつ親

●参加者数 11人 (男0人、女11人)

●延べ人数 73人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 12人 (男5人、女7人)

●保育者 菅生分館登録保育ボランティア

多摩 家庭・地域教育学級

タイトル：集まれ！だっ子2歳児

主 題：2歳児の子育てがゆとりあるものとなるよう親子が共に学びあう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 1	金	参加者を知ろう	オリエンテーション ママも子どもも始めまして。自己紹介・手遊び	職員
2	15	金	みんな違ってみんないい	保育グループやボランティアからのお話から幼児期の現状を学ぶ	多摩保育グループ 子育てを考える会グループ
3	22	金	子どもとのコミュニケーション	公園に出かけて冬の気配をママと一緒に見て触って感じる	多摩保育グループ
4	29	金	身近なもので楽しむ	木の実や落ち葉で遊ぶ	植物絵本作家 岩藤 しおい
5	12・ 6	金	子育ての悩み①	2歳児の自我の発達、子どもが育つ力を信じる心を培うための講義を聞く	ぶどうの実 代表 堀 初恵
6	13	金	親子の心のサイン	子守唄を通じて穏やかな心を育み子守唄の効果を学ぶ	日本子守唄協会 理事長 西館 好子
7	20	金	お楽しみ会	お楽しみ会（エプロンシアター・ママの歌・親子ゲーム）楽しく遊ぶ	子育てを考える会グループ
8	1・ 10	金	おもちゃの力	木のおもちゃを通じて子どもとのコミュニケーションを学ぶ	おもちゃコンサルタント マスター 横尾 泉
9	17	金	子育ての悩み②	保育園・幼稚園に通わせる前に知っておくことや心構えを知る	こども支援室職員
10	24	金	学習の振り返り	子どもの成長とママの気持ちを語り合うことで親子の絆や仲間の絆をつくる	多摩保育グループ

●開設場所 多摩市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 2歳児を持つ親子

●参加者数 28人（男3人、女25人）

●延べ人数 240人

麻生 家庭・地域教育学級

タイトル：HAPPY！ママライフ

主 題：子育てについてアドバイスをもらい、仲間作りを支援する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など	
1	5・ 14	火	参加者を知る、子どもが保育に慣れる	オリエンテーション 保育説明会	保育ボランティア「ジャンケンボン」メンバー 職員	
2	21	火	子育てに悩む保護者に、専門家からのアドバイスをもらい、同じような立場の仲間との話し合いを通して、保護者同士の仲間つくりを支援する。身近なところから子育てに役立つヒントを得る	笑顔で子育て、笑顔トレーニング	笑顔セミナー事務局認定講師 川原 久美子	
3	28	火		子どもの食事と発達の関係	食の安全を考える会 代表 野本 健司	
4	6・ 4	火		黒川で森のようちえん	NPO法人国際自然大学校 指導員	
5	11	火		みんなで話そう、HAPPYになるママライフ①	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代	
6	18	火		発達に合わせた子どものココロ	川崎市立虹ヶ丘保育園 保育士 横尾 美智子	
7	25	火		子どもに読みたい絵本ワールド	読みきかせボランティアおはなしたまてばこ 児島 充子、奥本 恵美子	
8	7・ 2	火		みんなで話そう、HAPPYになるママライフ②	竹迫 和代	
9	9	火		子どもの困ったに答えるコミュニケーション	臨床心理士 石井 栄子	
10	12	金		講座の振り返り	講座の振り返りと保育のお別れ式	保育ボランティア「ジャンケンボン」メンバー 職員

●開設場所 麻生市民館、6月4日のみ黒川青少年野外活動センター

●時間帯 10:00～12:00、6月4日のみ10:00～14:00

●対 象 2～4歳の子どもがいる親 ●参加者数 21人（男0人、女21人）

●延べ人数 169人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 21人（男11人、女9人）

●保 育 者 保育ボランティア「ジャンケンボン」

岡上 家庭・地域教育学級

タイトル：おかがみで楽しく！ともそだち

主 題：親、子ども、地域がともに学び育ち合う関係づくりを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・13	金	お互いを知り、交流し学級を理解する	オリエンテーション	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2	20	金	「ともに育つ」を学び、子ども、親、地域がお互いに育ちあう現場から「ともに育っていく」これからはを考える	親同士のコミュニケーション術パート1	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
3	27	金		親同士のコミュニケーション術パート2	
4	10・4	金		自然豊かな岡上を散策する	ナチュラリスト 高柳 芳恵
5	11	金		わらべうたを学ぶ	声楽家 皆川 知子
6	25	金		応急処置法を学ぶ	川崎体育救護クラブ 野牛 雪子
7	11・1	金		岡上の大地の恵みをあじわう	職員
8	8	金		写真の撮り方を学ぶ	フォトグラファー 山辺 恵美子
9	15	金		スポーツをして体力作りとストレス発散をする	おかがみフロアボール O.S mammy's
10	22	金		子どもの成長を焦らずゆっくりと見守る	すぎのこ保育園 園長 川名 初代
11	29	金		子育てに忙しい毎日に自分がいきいきと出来るものを発見する	サクラクレパス メモラビリア ート スクラップブック 講師 田村 彩
12	12・6	金		学級の振返りと保育ボランティアから子どもの様子を聞く	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

●開設場所 岡上分館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 2歳から就学前の保護者

●参加者数 15人(男0人、女15人)

●延べ人数 136人

●保育内容 自由遊び、お散歩

●保育参加者 17人(男9人、女8人)

●保育者 ジャンケンポン

Ⅲ 2 (2) 市民館保育活動

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
教文	識字学習活動	40	11人	2歳～未就園児	96人	教育文化会館登録ボランティア
	男女平等推進学習	5	2人	2歳～未就園児	4人	ポピンズ
	家庭・地域教育学級(1)	4	2人	2歳～未就園児	7人	保育ボランティアグループ いくいく
	市民自主学級 (勇気づけでスマイル子育て)	5	8人	2歳～未就園児	30人	ポピンズ
大師	家庭・地域教育学級	8	7人	2歳～未就学児	49人	クローバー
	市民エンパワーメント研修	6	7人		37人	
田島	家庭・地域教育学級	5	11人	1歳～未就園児	34人	いくいく他
	市民自主学級 (h u g h u g 幼児学級)	6	10人	1歳～未就園児	45人	
幸	識字日本語学級	35	5人	1歳以上	36人	キャンディ
	家庭・地域教育学級	5	10人	1歳半以上	50人	幸保育学習会
	市民自主学級 (おひさまクラブ2013)	12	22人	3歳児	207人	
	男女平等推進学習	7	10人	1歳半以上	61人	
	市民自主企画事業 (さいわいイクメンクラブ)	3	4人	1歳半以上	7人	
	子育て支援啓発事業	2	10人	1歳未満	18人	
日吉	家庭・地域教育学級	10	15人	1歳半～未就園児	118人	
	市民自主企画事業 (日吉ふれあい国際交流サロン)	2	5人	1歳～未就園児	5人	
中原	識字学習活動	32	11人	1歳半～就園前	129人	保育ボランティア どんぐりの会
	男女平等推進学習(2)	5	6人	2～3歳児	24人	保育ボランティア ぼかぼか
	家庭・地域教育学級(2)	5	13人	2～3歳児	47人	
高津	家庭・地域教育学級	9	10人	6ヶ月～11ヶ月	70人	高津市民館登録保育ボランティア
	識字学習活動(昼)	33	25人	1歳～4歳	319人	
	識字学習活動(夜)	25	3人	1歳～5歳	24人	
	市民自主学級みんなで楽しむ ハッピー子育て	10	20人	2～3歳児	149人	
	男女平等推進学習	6	11人	2～3歳児	54人	
	保育ボランティア研修	4	1人	3歳	4人	
	自主グループ家庭教育学級 講師派遣	3	10人	2～3歳児	22人	
平和・人権学習(2)	5	5人	2～3歳児	15人		

橘	家庭・地域教育学級(1)	6	17人	0歳～1歳	69人	ナルク川崎
	家庭・地域教育学級(2)	5	6人	2歳～未就学児	38人	たけのこ
	市民自主学級(1) (発達障がいについて考える)	5	10人	2歳～未就学児	32人	ナルク川崎
	市民自主学級(2) (社会や仕事とつながる種のまき方)	5	9人	2歳～未就学児	31人	たけのこ ナルク川崎
宮前	宮前日本語学級	35	17人	首が座ってから未就学まで	183人	宮前市民館登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級 (子育て応援教室)	7	16人	1歳半～未就園児	87人	保育ボランティア すみれ
	家庭・地域教育学級 (一緒に遊ぼう)	5	20人	1歳～3歳	73人	保育ボランティア すみれ 宮前市民館登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級 (家庭における性教育)	5	7人	1歳半～未就学児	16人	宮前市民館登録保育ボランティア
	平和・人権学習 (思春期の子育てと子どもの人権)	5	5人	1歳半～未就学児	17人	
	平和・人権学習 (海外から見たニッポン)	5	1人	1歳半～未就学児	1人	
	男女平等推進学習 (子育て＆お仕事)	4	10人	首が座ってから未就学まで	33人	保育ボランティア すみれ
	市民自主学級(宮前親子学級)	15	17人	H22年4月2日～ H24年4月1日生まれ	220人	子育て支援ボランティア「あおぞら」
菅生	家庭・地域教育学級(1)	5	15人	0歳～1歳	81人	菅生分館登録保育ボランティア
	家庭・地域教育学級(2)	6	12人	1歳半～未就園児	58人	
	男女平等推進学習	6	5	1歳半～未就園児	19人	
	家庭教育支援講座(1)	1	1	1歳半～未就園児	2人	
	家庭教育支援講座(2)	1	17	1歳半～未就園児	17人	
多摩	識字学習活動(昼)	36	16人	0歳～	177人	多摩保育グループ
	男女平等推進学習 (お仕事・家族・未来の私)	10	6人	1歳半～未就学児	25人	
	市民エンパワーメント研修 (ママの私だからできるコト)	10	10人	1歳半～未就園児	51人	
	市民自主学級 (たま親子学級)	11	15人	満2～3歳の未就園児	112人	
	市民自主学級 (心がラクになる講座)	6	18人	1歳半～未就学児	60人	
	市民自主学級 (私を活かしてつながる街に)	8	10人	1歳半～未就園児	42人	
	市民自主企画事業 (映画「隣人」から人と人のつながりを見つめる)	1	10人	1歳半～未就学児	10人	
	たまたま子育てまつり講演会	1	3人	1歳半～未就学児	3人	
麻生	識字学級活動(昼)	36	10人	2歳～未就学児	90人	ジャンケンボン
	家庭・地域教育学級	10	20人	2歳～未就学児	165人	
	市民自主企画事業 (地球発!守ろう身近な水環境)	1	1人	2歳～未就学児	1人	
岡上	家庭・地域教育学級	12	17人	2歳～未就学児	140人	ジャンケンボン
	市民自主企画事業 (ママスクラップ)	8	16人	1歳～未就学児	75人	ジャンケンボン 麻生区子育て人材バンク

Ⅲ 2 (3) 保育ボランティア研修

幸 保育ボランティア研修

主 題：ちょこっとボランティア

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・31	土	仕事や学業をしてもできる保育ボランティアについて学び、地域活動への参加の第一歩とする	オリエンテーション 市民館保育ってどういうもの？	保育ボランティア 村田 宮子
2	31	土		私の体験 子どもを預けて学ぶ	ほっこりな 代表 岡本 暁子
3	9・7	土		子どもを預かる基礎知識	つくしんこ 主宰 文 多恵
4	7	土		どんなことに注意すればいいの？	職員
5	14	土		先輩保育ボランティアに聞こう	幸保育学習会 キャンディ ぼっぼ
6	14	土		これからに向けて	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 13:15~14:55 15:00~16:40

●対象 関心のある方

●参加者数 5人(男0人、女5人)

●延べ人数 12人

高津 保育ボランティア研修

主 題：地域の大人として、子育てにかかわる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・23	木	ボランティア活動の基礎知識を理解する	ボランティア活動とは	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
2	30	木	子供の視点から保育の場を理解する	子どもの心に寄り添う	保育士 田母神 良子
3	2・6	木	保育の場で必要な安全知識を知る	いまどきの子どもの健康事情	川崎市看護協会 理事 堤 郁子
4	12 19	水	保育ボランティア活動の実際を知る	保育ボランティア活動体験と交流	職員
5	20	木	地域活動、子育て支援への第一歩となる	講座を振り返り、今後できることを受講者同士考える	元社会教育指導員 後藤 美穂

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 11人(男0人、女11人)

●延べ人数 35人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 1人(男1人、女0人)

●保育者 高津市民館登録保育ボランティア

宮前 保育ボランティアブラッシュアップ研修

主 題：子育てを支援するボランティアのスキルアップを図る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・10	水	乳幼児の目線で保育室の危険を考えてみる	保育活動中の事故・ケガ・災害を考える	職員
2	9・11	水	乳幼児の身体や心の発達を知る	乳幼児の発達を学び、月齢に応じた接し方を学ぶ	平保育園 保育士 八重樫 美香 馬絹保育園 保育士 北川 敬子
3	25	水	避難経路と消火訓練	実際に避難経路を歩く 消火訓練に参加する	職員
4	10・22	火	ふりかえり	想定していた危険性と研修で学んだことを相対的に振り返る	宮前消防署 警防1課職員
5	12・10	火	交流	新しいボランティアを迎えて交流する	職員

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 ボランティア経験のある方

●参加者数 15人（男0人、女15人）

●延べ人数 43人

麻生 保育ボランティア研修

主 題：保育ボランティア向上研修

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・28	火	保育現場に必要な安全に関する知識や対応の方法を知る	小児の救命救急法を学ぶ	麻生消防署 職員
2	12・10	火		小児の病気とその特徴、その対処法を学ぶ	多摩区役所保健福祉センター 地域保健福祉課 担当課長 西村 正道
3	1・24	金	子どもの発達を学ぶ	子どもの発達段階と心を知る	麻生区役所こども支援室 担当係長 石田 恭子
4	28	火	故障予防のための運動を学ぶ	ボランティア活動の体力づくり①	高齢者介護予防運動指導員 ピラティス・フランクリンメソッド・シナプソロジーインストラクター 川原あけ未
5	31	金		ボランティア活動の体力づくり②	

●開設場所 麻生市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 保育ボランティアジャンケンポン

●参加者数 37人（男0人、女37人）

●延べ人数 71人

Ⅲ 3 (1) 各区家庭教育推進協議会

川崎区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎大 島 茂 伸	川崎区PTA協議会 会長	朝 野 正 治	四谷小学校 校長
○池 田 理 抄	川崎区PTA協議会 会計監査	高 島 正 晶	教育文化会館長
野 口 恵 子	川崎区地域教育会議		

●開催日 8月6日、12月10日、3月11日

幸区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎那 須 尚 之	幸区PTA協議会 会長	金 子 美登里	幸区PTA協議会 会計
○瀬 戸 洋 子	川崎市立小学校校長会幸支部	伊 藤 健	幸区地域教育会議 委員
石 川 一 成	幸区PTA協議会 副会長	中 村 高 明	幸市民館長

●開催日 7月9日、11月19日、2月21日

中原区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎大 下 由美子	中原区PTA協議会 会長	大 窪 美 佳	中原区PTA協議会 書記
○亀 山 益 恵	大戸小学校 校長	岩 瀬 正 人	中原市民館長
竹 井 齋	中原区地域教育会議 議長		

●開催日 6月13日、11月11日、2月21日

高津区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎村 上 恵 一	高津区PTA協議会 会長	竹 口 政 雄	新作小学校 校長
○滝 澤 照 子	高津区PTA協議会 副会長	金 俊一郎	高津区地域教育会議 議長
稲 毛 伸 幸	西高津中学校長	諏 佐 裕 子	高津市民館長

●開催日 7月12日、3月14日

宮前区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎中上川 昭	宮前区PTA協議会 会長	岸 秀 子	梶ヶ谷小学校 校長
○宮 下 耕	宮前区PTA協議会 書記	三 上 勤	平小学校 校長
小 川 耕 平	宮前区地域教育会議 議長	植 村 稔	宮前市民館長
藤 本 勇 二	犬蔵中学校 校長		

●開催日 7月30日、3月11日

多摩区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎齊 藤 潤	多摩区PTA協議会 書記	川 口 キ ン	多摩区地域教育会議 副議長
○長谷川 淳	東生田小学校 校長	夏 井 美 幸	多摩市民館長
大 澤 深 雪	多摩区PTA協議会 成人委員長		

●開催日 6月28日、10月15日、3月4日

麻生区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎名古屋 洋 一	麻生区PTA協議会 会長	高 階 みどり	麻生区PTA協議会 副会長
○伊 藤 一 朗	虹ヶ丘小学校 校長	中 島 洋 子	麻生区PTA協議会 副会長
山 田 安 之	麻生区地域教育会議 副議長	猪 瀬 敦	麻生市民館長

●開催日 7月17日、11月7日、3月13日

Ⅲ 3 (2) P T A 家庭教育学級講師派遣

教育文化会館

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
殿町小学校 P T A	6・18～1・28	3 107 (2)	保護者同志の絆を深め、子どもと笑顔で	保護者と学校の交流/コーヒー教室/ダンス教室
四谷小学校 P T A	9・13～1・27	2 34 (1)	子育てのための保護者の健康	保護者の健康促進/子どもの健康管理
東門前小学校 P T A	7・18～11・21	3 106 (1)	子どもの笑顔は家族の宝	川崎区における防災対策を学ぶ/エアロビ/子どもの自主性を引き出すためのコーチング方法
大師小学校 P T A	9・18～11・27	2 33 (1)	親子の学びと子どもに教える大切な事	住まいづくりから家族について考える/金銭感覚を養う方法
川中島小学校 P T A	7・17～1・17	3 78 (7)	安心できる子どもの世界を考えよう	CAP子どもへの暴力防止/おこづかい教育/自己肯定感を育てる
藤崎小学校 P T A	7・12～1・23	3 70 (9)	子どもが笑顔で過ごし、心も体も健やかに	子どもの携帯電話・ネットトラブルを未然に防ぐ/ストレッチ&エアロビ/CAP人権とは何か
さくら小学校 P T A	6・5～11・14	3 63 (3)	親子で安全に過ごせる明るい未来へ	緊急時の応急措置/お金の大切さと管理
渡田小学校 P T A	6・28～12・26	3 141 (0)	親も子も安心して楽しい毎日を過ごすために	子どもにお金についての的確に伝える方法/フラワーアレンジ/子どもが伸びるコーチング方法
東小田小学校 P T A	7・5～1・17	3 50 (0)	子も親も健やかな毎日を	救急救命/朝ごはんの大切さ/思春期の子どもの心理について
小田小学校 P T A	7・11～11・21	3 73 (0)	横の繋がりを深め、子育てに活かす	スクラップブック講習/工場見学/アロマ講座
浅田小学校 P T A	7・5～11・1	2 51 (2)	家庭の役割と親子の関係	スポーツ活動中の水分補給について/アロマオイルを取り入れた風邪予防
東大島小学校 P T A	6・18～12・10	3 67 (0)	子どもと保護者の親睦	アロマセラピーズの殺菌と抗菌力/工場見学/環境に良い食事
向小学校 P T A	6・18～1・17	4 106 (0)	学びを家族の笑顔に役立てる	アロマ/工場見学/誕生学/CAP
田島小学校 P T A	6・27～11・26	3 63 (0)	子どもの心と体の健康を守る	おこづかいの持たせ方・使い方/おいしい給食の作り方/簡単エクササイズ
新町小学校 P T A	9・9～12・9	4 144 (8)	子どもへの暴力防止	フラダンス/バスケットボール/工場見学/CAP
旭町小学校 P T A	7・2～2・4	4 130 (1)	子どもの心を知り、親が出来る事を学ぶ	いじめ問題について/CAP/社会見学/カクテキ作り
宮前小学校 P T A	6・12～1・28	4 137 (10)	子どもと親の心と体の健康について学ぼう	CAP/反抗期の親の対応/正しいダイエットとメタボ予防/朝食の大切さ
川崎小学校 P T A	6・3～10・23	2 57 (0)	子どもや家族の大切さ	CAP子どもへの暴力防止/防災対策
京町小学校 P T A	7・5～11・26	2 59 (0)	子どもが健やかな成長をするために学ぶ	子どもが集中力を高める環境作りの為の片づけ方法/朝食の大切さとバランスの取れたメニュー
田島養護学校 P T A	10・8～2・7	4 106 (5)	子ども達が笑顔で安心して過ごせる環境作り	「脳の機能と発達」について/障がい児の子育て/相談支援の現状とサービスについて他
京町中学校 P T A	1・11	1 20 (3)	親子のコミュニケーション能力を高める	親子のコミュニケーション講座

幸市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
西御幸小学校PTA	7・2～12・2	4 162 (64)	子ども達の心と体を豊に育てる	頭皮ケアのための講義と実習/地域防災についてほか
戸手小学校PTA	7・15～1・30	3 143 (1)	健康・いのちについて	心と体の健康について/いのちにつなげる食育/正しい姿勢について
古川小学校PTA	7・28～1・24	3 245 (0)	親子の絆を深めるために、いろいろな分野から学ぼう	工場見学/携帯やスマホを安全に使うために
東小倉小学校PTA	6・6～12・5	4 146 (2)	子どものよりよい育成に必要なものを考えよう	CAP大人向け暴力防止プログラム/エコ・クッキング
古市場小学校PTA	6・27～2・6	4 128 (35)	子どもも親も一緒に成長していこう	子育ては家庭と学校が手を携えて/子どもの自立を育む部屋作り
日吉小学校PTA	6・24～2・17	4 95 (0)	子どもの心と体を育てる	お弁当作りを通じた食育/子どもと向き合う語り/正しい姿勢について
南加瀬小学校PTA	6・7～1・17	3 150 (0)	母親の知識を広げて、子ども達の豊かな未来につなげていこう	ペットボトル捨てる前に遊んじゃおう/おこづかい教育出前講座
夢見ヶ崎小学校PTA	6・17～2・5	3 153 (2)	伸びやかな心と体を育むために	救命救急講習会/心身の健康について
下河原小学校PTA	6・14～2・24	3 125 (16)	親同士の交流を深め、子育てに活かす	食べることは生きること/おいしく食べるための調味料～食の追究
南河原中学校PTA	6・28～11・29	2 39 (3)	子どもとの向き合い方	思春期の子ども/成長と姿勢の関わりを学ぶ
南加瀬中学校PTA	7・4～2・27	2 35 (0)	食の大切さを考える	エコ・クッキング (東京ガス)

中原市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
平間小学校PTA	6・28～11・8	2 58 (2)	児童から思春期の子ども	救命救急講習会/思春期の発達
玉川小学校PTA	7・12～12・3	3 82 (0)	家族を守る！健康で安全な生活	歯と口の健康づくり/救命救急講習会/乳製品で健康で楽しい食生活
下沼部小学校PTA	6・17～12・6	3 240 (3)	学び合い、共に育てよう、子どもの芽	学校生活の気づきと見守り・対処法/親子で取り組む性教育/ネスカフェ・コーヒー教室
荻宿小学校PTA	5・23～2・12	3 205 (75)	親子で健やかに成長し健康で充実した毎日を	いじめ予防対策/親子でできるリラックス療法
木月小学校PTA	6・24～9・26	3 77 (0)	環境の大切さを食をとおして学ぶ	味の素工場見学/エコ・クッキング/フラワーアレンジメント
東住吉小学校PTA	6・28～1・21	4 135 (0)	学ぼう～子どもの煌めく笑顔と未来のために	アサーション/親と子の健康的な体作り/思春期の子どもの理解と親の対処法他
住吉小学校PTA	10・31	1 28 (1)	みんなで守ろう、子ども達の未来	子どもの姿勢と成長の相互関係
井田小学校PTA	6・27～1・17	5 238 (2)	笑顔の親子であるために	子どもとのコミュニケーション術/ネスカフェ・コーヒー教室/成長期の食育他
今井小学校PTA	7・12～12・2	5 182 (6)	今を楽しく生きよう！Happy Life!	子どもたちの現状と学校/人間力とは何か/CAP/親子でできるリラックス法他
上丸子小学校PTA	6・20～10・29	3 455 (2)	親子で繋げよう心豊かな未来へ	学校給食/親子で見直す物との係わりの大切さ/人権講演会
西丸子小学校PTA	6・28～12・12	3 117 (3)	子どもたちの明るい未来のために学びあおう	親子で楽しむスポーツライフ/香育から学ぶ子どもとの関係/救命救急講習
中原小学校PTA	6・24～12・6	3 83 (0)	楽しく学び積極的に和を広げよう	子どもの時代を生きる/牛乳・乳製品の活用レッスン/クリスマスリース作り

宮内小学校 P T A	6・14～1・24	4 108 (5)	安心できる環境づくり	虫歯ゼロの安心/救命救急講習/キラキラキッズに変身/エコクッキング
大戸小学校 P T A	6・27～1・28	3 137 (3)	「生きる」子どもの成長を見守るために	C A P/救命救急講習/思春期のこころとからだ
下小田中小学校 P T A	6・13～11・10	2 329 (50)	健やかな心と身体を育むために	食育と学校給食/絵付け教室
新城小学校 P T A	6・27～2・27	5 332 (45)	輝け 心と体	病気や怪我の対処法/給食試食会/救命救急講習会/パステル画他
大谷戸小学校 P T A	7・16～9・27	2 72 (2)	体や心の張りつめなく子どもを育てよう	救命救急講習/リラックス状態で子どもと向き合う
壘 学 校 P T A	9・26	1 20 (2)	成長期の子どもと向き合う	性教育

高津市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
子母口小学校 P T A	6・27～1・30	3 121 (0)	病気を招かない体づくり	親と子の姿勢と健康について学ぶ/安全なスポーツ活動 他
橘 小 学 校 P T A	6・22～1・30	4 269 (38)	親も子も学校生活を心豊かに楽しもう	学ぶこと、知ることの楽しさ/救命救急法を学ぶ/親と子のコミュニケーション 他
末長小学校 P T A	7・3～11・29	3 143 (6)	丈夫なカラダ・豊かなココロ	校長先生、教頭先生のお話/10代の性について子どもたちへどう伝えるか/生きる力を育む子育て
新作小学校 P T A	5・30～12・3	4 195 (1)	居心地の良い家庭と地域を目指して	A E Dの使用法/子どもの自立を育む/犯罪から子どもを守るためにできること 他
東高津小学校 P T A	6・20～1・9	4 386 (1)	親子で共に成長を	校長先生のお話/子どものコミュニケーション能力を育むために 他
久本小学校 P T A	7・5～12・12	4 187 (0)	守ろう！子どもの心と身体	子どもを鬱から守り心健やかに育む/ストレスの解放とリラックス方法/心と体を支える食 他
坂戸小学校 P T A	7・5～12・3	3 103 (1)	親子でスマイル&ハッピー	ネット社会に潜む危険について知り、関わり方を学ぶ/C A P 他
高津小学校 P T A	6・26～12・12	3 62 (0)	すこやかライフを目指そう！	校長先生のお話/心とからだの元気になる家族への言葉かけを学ぶ 他
久末小学校 P T A	6・21～2・3	3 86 (0)	家庭元気で、子ども安心、笑顔	学校での児童支援の体制取り組みを知る/健康維持のためできることを学ぶ 他
下作延小学校 P T A	6・7～12・12	3 40 (0)	健康な心は笑顔から	C A P/子どもへの効果的な言葉かけ 他
久地小学校 P T A	7・16～12・12	4 107 (0)	心と体の健康を考える	心肺蘇生法/生活リズムにメリハリをつけるためにできること/子どもへの効果的な言葉かけ 他
養護学校 P T A	6・25～10・22	2 78 (0)	思春期の子どものケアを考える	生活に心の癒しを取り入れる/思春期を迎えた障がい児の心もよう

宮前市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
野川小学校 P T A	9・3～1・31	1 93 (3)	子どもの心身を守るために	C A Pとは/子供を暴力から守る
西野川小学校 P T A	10・9～1・23	3 89 (0)	子どもの居場所や家庭の役割と親子関係	子ども達にお金についてを簡単に伝える方法を学ぶ 他
南野川小学校 P T A	3・3	1 89 (0)	やる気をアップさせるコミュニケーション術	子どものモチベーションを上げる親の関わり方を学ぶ
宮崎小学校 P T A	9・20～1・27	2 142 (0)	家庭の絆から社会の絆へ	生きる力～女性として母として社会の一員として～ 他

西梶ヶ谷小学校PTA	6・29～1・23	3 83 (5)	子ども未来の幸せのために	子どものキャリア形成/未来へつながる子どものお手伝い 他
西有馬小学校PTA	6・20～12・12	3 106 (5)	ハッピースマイル～勇気づけの子育て、自分育て～	防災の基礎知識を学ぶ/料理の基本力を学ぶ/子どもへのお金のしつけとは
宮前平中学校PTA	7・9～11・19	3 114 (0)	子どもの自立を促す片付けについて学ぶ	利き脳別お片付けでストレスを解消、子どもの自立を促すお片付けとは？
富士見台小学校PTA	6・25～12・2	2 225 (2)	はぐくもう 明るい笑顔 子どもの未来	心身ともにリフレッシュして笑顔で子どもと向き合おう 他
宮崎台小学校PTA	7・5～2・6	4 173 (0)	みんなで守る子どもたちの笑顔	子どもの安全を守る/性教育…子どもにどう伝える？ 他
宮前平小学校PTA	7・4～11・19	2 98 (0)	親と子のコミュニケーションを深めるために	社会科の学習を生かす家族旅行や見学/子どものSOSに気づくには
土橋小学校PTA	7・16～2・25	4 190 (2)	親の笑顔が子どもの笑顔～子供のやる気を引き出そう～	みんなの笑顔は幸せの素/子どもの安全を考える 他
向丘中学校PTA	7・3～11・5	3 45 (1)	子ども・親を取り巻く環境について	最近の教育事情/ヨガを通して子どもと接する/青少年の薬物乱用防止
平小学校PTA	7・5～11・21	2 121 (1)	子どもの安全や人間関係について考えよう	子どもの安全に関する知識と理解/人間関係づくりを考える
上作延小学校PTA	7・18～1・28	3 107 (1)	感覚を通じた親子の関わり	親子でコミュニケーションしよう/親子でエコ・クッキング 他
南原小学校PTA	7・5～11・8	1 48(2)	子どもの成長に親が上手に関わるために	子どもの心を育むコミュニケーション/思春期の子どもと心と体の変化を知る
向丘小学校PTA	6・24～2・7	3 62 (3)	子どもにとってより良い環境づくり	人間関係の作り方/インフルエンザの傾向と対策 他
菅生小学校PTA	7・9～2・4	3 72 (0)	子どもと一緒に考え、楽しむ	お金のしつけ/フェイスタオルを使った体操 他
稗原小学校PTA	9・19～1・21	2 107 (0)	親子でストレス発散	コーヒーを通じて豊かなコミュニケーション/家庭でもできるストレッチやダンス
犬蔵中学校PTA	9・7	1 28 (0)	ヨガを通して良好な親子関係	ビューティーヨガ講習会
犬蔵小学校PTA	6・27～12・3	3 225 (0)	子どもをとり巻く環境	言葉の大切さ/伸びない子はいない/子どもの受けるストレス
白幡台小学校PTA	7・4～1・30	4 110 (0)	親と子で認め合い、思いやりの気持ちを伝えよう	子育てあれこれ/いじめについて/子育てとマナー/食育・親子で作れる美味しい食事

多摩市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
稲田小学校PTA	6・27～2・24	3 97 (3)	鍛えよう！心と体 笑顔いっぱい元気な毎日	ヨガで心と身体をチューニング/いざという時の身の守り方/子どもの心の変化と親の関わり
長尾小学校PTA	7・28～11・17	3 159 (95)	子どもと歩む 心のきずなと生きるパワー	校長先生に聞く子どもの食育について/古代文化と勾玉作り体験 他
宿河原小学校PTA	7・4～1・22	3 113 (0)	今やろう大人向上計画！	子どもにどう伝える？性について/子どもへの暴力防止について/音楽で豊かな心をはぐくむ
登戸小学校PTA	7・4～11・8	3 97 (1)	「なごみ」～親子が笑顔でいられるために～	応急手当講習/思春期の子どもと親の接し方/体をリラックスさせる 他
中野島小学校PTA	6・21～11・6	4 303 (142)	子どもの笑顔のためにできること	給食を知り食育に活かそう/子どもが暴力から自分を守る人権教育/健康的な身体作り 他
下布田小学校PTA	7・14～1・25	3 168 (96)	子どもたちの命と笑顔を守るために	AED講習会/身近なものを利用した子どもとのコミュニケーション 他

東菅小学校PTA	6・21～2・6	3 64 (4)	親子で考える！安全で健康な暮らしのために	給食を通じた食育について考える/音楽が育む子どもの協調性と連帯感 他
南菅小学校PTA	6・4～3・7	3 64 (4)	心と体にビタミンを	食育について考えよう/子どもの人権と心身を守る/命の大切さを学ぼう
西菅小学校PTA	6・21～11・30	3 223 (97)	チーム西菅小 親子で学びパワーアップ	給食試食会をとおして食育について考える/親子で作品作り/スポーツを通じて交流
菅小学校PTA	7・4～2・5	5 104 (2)	生活を豊かに～知識を高め共に成長する～	子どもをトラブルから守る携帯安全教室/親が学び子どもに伝えるおこづかい教育
東生田小学校PTA	6・20～1・29	3 102 (2)	健康ファミリー家族で心と体を癒そう	給食通して食育について学ぶ/子どもの姿勢を正そう/誕生学
三田小学校PTA	7・12～3・10	3 66 (2)	楽しく生きる	栄養バランスを考えたお弁当作り/CAP 他
生田小学校PTA	6・24～1・27	3 79 (3)	心を育み、命の躍動を感じよう	CAP子どもへの暴力防止プログラム/誕生学 他
南生田小学校PTA	7・16～1・28	4 136 (0)	家族のため、自分のために楽しく学ぼう	子どものために学ぶマナー講座/AED講習会/学校と家庭が連携して食育をすすめるよう 他
菅中学校PTA	7・11～2・21	3 97 (3)	国の仕組みを学び家族を危機から守る	子どもの薬物や違法ドラッグについて学ぶ 他
生田中学校PTA	7・11～1・18	3 107 (1)	思春期に親ができることを考える	思春期の心と身体の変化について学ぶ/思春期を乗り越える/心と身体の成長を学ぶ

麻生市民館

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
麻生小学校PTA	6・25～11・19	3 179 (0)	家庭教育力を高めよう	子どもをとりまくネット社会の落とし穴/子どもの食育/思春期コミュニケーション術
玉禅寺中央小学校PTA	6・7～11・5	3 109 (0)	ゆとりを持って子育て・自分育て	子どもを元気にする色彩学/CAP/アウトドアと防災
岡上小学校PTA	7・5～2・6	3 70 (0)	育てよう思いやり	心に届く声のかけ方/介護から得る子育てのヒント/子どもの自尊感情を育てる
柿生小学校PTA	6・20～10・8	3 157 (8)	心と体の健康	心のかけはし相談員ってどんな人/心と体のつながり/介護を身近に知ろう
片平小学校PTA	7・17～2・13	3 99 (0)	子どもと共に成長	夏休みに向けて川遊びなどの危険予知/学校生活をどのように楽しめるか/普通救命講習会
金程小学校PTA	6・12～11・26	3 100 (3)	子どもの心と体を守る	AED/あなたが応援したい人に送る背中の一押し/川崎で大地震が起きたらどうなるか
栗木台小学校PTA	7・2～11・26	3 131 (0)	生きる力と親子の絆	普通救命講習/誕生学/小学校・中学校について
真福寺小学校PTA	6・25～10・24	3 72 (1)	すこやかな心と身体を育てよう	CAP/子どもの身体を作る大切な食事学校給食とは/自然な姿勢と心の鎮め方
千代ヶ丘小学校PTA	6・27～2・6	3 163 (1)	親子で笑顔生活	親バカ推奨・ビバ子育て/子どものお小遣/ピラティスで明るい未来を！
長沢小学校PTA	7・18～1・24	3 99 (2)	育てよう・豊かな心と生きる力	市民救命士をめざして/子どもの豊かな心の育て方/誕生学
西生田小学校PTA	7・5～1・29	3 105 (1)	育もう！子どもの心とからだについて	親子で育む健康な心と体/子どもたちの食育について/携帯電話が子どもに与える影響
東柿生小学校PTA	7・11～1・31	3 106 (4)	すこやかな心と身体を育てよう	学校給食について/CAP/校長先生講演会
南百合丘小学校PTA	7・28～2・14	3 88 (0)	体験を経て心身共に充実した生活	夏休み自由研究系の講座/食育講座/ペップトーク講座
百合丘小学校PTA	5・28～1・28	3 137 (0)	安心・安全楽しい子育て	CAP/コーチング講座/子どもたちに与える食事を考える

はるひ野小中学校PTA	6・7～1・14	3 168 (1)	心身の健康と家族の安全を考えよう！	CAP/お母さんの笑顔を応援するコミュニケーションセミナー/強い心と体をつくる
麻生中学校PTA	11・13	1 23 (0)	思春期について	親の出る幕・出ない幕？
王禅寺中央中学校PTA	11・21	1 31 (0)	親として学ぼう子どもの心とからだ	性教育について学ぶ
柿生中学校PTA	7・10	1 17 (0)	救命入門講座	AEDを使ってみよう
白鳥中学校PTA	7・11	1 32 (0)	子どもを取りまくネット環境の危険性って！？	子どもたちの生活から切り離せない携帯やインターネット、安心安全に使うための知識を学ぶ
長沢中学校PTA	11・30	1 10 (0)	認知症を知り地域を作る	こどももお年寄りも地域で見守ろう
西生田中学校PTA	7・13	1 32 (1)	性教育について	子どもの性意識・性行動とメディアの関連

生涯学習推進課

※参加者数（ ）内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	テーマ	学習内容
川崎市PTA連絡協議会	2・10	1 104 (9)	親が知っておきたいネット利用の心構え	インターネットについて、子どもたちを見守るためにおとなのできることを学ぶ
中原区PTA協議会	12・3	1 50 (0)	子どもの「遊び場所」について考える	中原区のまちづくりについて話を聞き、子どもにとっての問題点をディスカッションする
高津区PTA協議会	2・14	1 45 (5)	大切な人に心地よいエールを送る	子どものやる気を引き出し円滑な人間関係を築くコミュニケーション法について学ぶ

Ⅲ 3 (3) 自主グループ家庭教育学級講師派遣

高津市民館 育つ力

主 題：子どもの自立を育む子育てについて考える

実施グループ：THEアート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・3	月	手遊びやリズム遊び、羊毛を使った遊具づくり、人形劇などとおして子どもの心と身体を育む遊びについて考える	純毛ボールの作成、人形劇鑑賞、手づくり遊具と手指の発達について、他	日本シュタイナー幼児教育協会 理事 嶋村 慶子
2	10	月		羊毛ボールの作成、人形劇鑑賞、子どもの持つ育つ力について、他	
3	24	月		鳥のおもちゃの作成、人形劇鑑賞、想像力を育む遊びについて、他	

●開設場所 高津市民館

●時間帯 9:30～11:30

●対 象 子育て中の方、関心のある方

●参加者数 15人 (男0人、女15人)

●延べ人数 33人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者 10人 (男4人、女6人)

●保 育 者 高津市民館登録保育ボランティア

Ⅲ 3 (4) 子育て支援啓発事業

事業名	活動内容	会場
川崎区子育て支援 啓発事業	①子育てひろば きょうぶん 子育てひろばの開設、および子育て情報の提供 実施期間：5月～3月（8月は除く）第2水曜・第4木曜 月2回 10:00～11:30 全20回 参加者延べ88組176人	教育文化会館
	②フリースペース こそだてひろば“だいし” 就園前の子を持つ保護者同士の交流や情報交換、仲間づくりの場を提供する 実施期間：4月～3月（12月は除く）第4水曜日9:30～11:30 月1回開催 全11回 参加者延べ57人	大師分館
幸区子育て支援 啓発事業	はじめてママのごほうび講座 3月6日(木) ①子育てについて話そう！ 参加者18名 3月13日(木) ②アルバムカフェでほっと一息 参加者18名	幸市民館
中原区子育て支援 啓発事業	①ふれあい子育て広場 0歳～1歳半までの親子が交流するフリースペース 実施期間：5月～2月（8月、祝日、年末を除く） 第2・4水曜日10:30～12:00 全16回 参加人数延224人 ②すくすく赤ちゃん広場・ねんね編 5ヵ月までの親子が交流するフリースペース 実施期間：5月～2月（8月、祝日を除く） 第2水曜日13:30～15:00 全9回 参加人数延114人	中原市民館
高津区子育て支援 啓発事業	キューピーランド 0歳～1歳11ヶ月までの子どもと、その保護者が交流するフリースペース、ボランティアによる情報提供を行う 5月～2月（8月を除く）月1回（第2火曜日）10:00～12:00 計9回 参加者 467人	高津市民館
宮前区子育て支援 啓発事業	①毎月第2木曜日 子育てフリースペース「たんぼぼ広場」 全12回 80組160人 ②平成26年3月19日(水) 「親子で体験！ ボディーパーカッション♪」 24組48人	宮前市民館
多摩区子育て支援 啓発事業	子育てひろばの開設と子育て情報の発信 ①子育て広場 月2回 第2・4火曜日（8月、年末年始、祝日を除く） 全19回 参加人数237組（486人） ②外国人の子育てひろば 月1回 第2金曜日（8月、年末年始、祝日を除く） 参加人数49組（108名） ③子育て情報ひろば 年1回 平成26年2月5日(水)開催 参加人数 39組	多摩市民館
麻生区子育て支援 啓発事業	①子育てフリースペース「よち・わく・のび」開催 原則第1・2水曜日「よちよちっこ、のびのびっこ」 第3・4水曜日「わくわくっこ」10:00～12:00 全34回 参加者444組 延べ人数890人 ②子育てフリースペース拡大版「親子のための楽しいうたとリトミック」 11月20日(水) 10:00～12:00 参加者77組 延べ161人	麻生市民館

Ⅲ 3 (5) 家庭教育支援講座

施設名	日時	参加者数	学習内容	講師	会場
教 文	9月7日 10:00～14:00	150	迷路あそび・親子工作(立体折紙、 万華鏡作り)	元保育士 石田 幸子	教育文化会館
	3月28日 10:00～14:00	150	あそびのひろば(割り箸でっぽ う、ポイントラリー他)	元保育士 石田 幸子	渡田こども文化 センター
幸	3月14日 10:00～12:00	14	子どもの育ちを支える親子遊び	篠 秀夫	幸市民館 音楽室
中 原	5月～2月 (8月、祝日、年末を除く) 第4水曜日 (13:30～15:00 全7回)	89	すくすく赤ちゃん広場・ハイハイ編	保育ボランティアほか ほかの会	中原市民館
高 津	12月8日 14:00～16:00	48	未就学児の親子で触れ合うクリ スマスコンサート	遊音笑団「やまばん」	高津市民館
宮 前	3月7日 ①11:30～12:30 ②14:00～15:00	261	子どもと楽しむミニ劇場 「赤ずきん」	劇団飛行船	宮前市民館
菅 生	3月25日 13:30～15:30	39	伝えよう てのぬくもりを ～子どもと歌おう	小宮路 敏	地域子育て支援 センターすがお
	3月29日 13:30～15:30	13	夫婦で楽しむコンサート(保育つき)	小林礼子&すまいる☆ びーと!!	地域子育て支援 センターすがお
多 摩	3月5日 10:00～12:00	58	言葉のちから～子どもたちのや る気と自信がめきめき育つ～	トレーナーズスクエア(株) 代表取締役 岩崎 由純	多摩市民館
麻 生	3月27日 14:00～16:00	32	生きる力 子どもの10年後が見 えていますか	花まる学習会 神奈川 ブロック ブロック長 相澤 樹	麻生市民館
岡 上	2月15日 14:00～16:00	23	「スマートフォンと子どもたち」	川崎市PTA連絡協議会 HP運営顧問 田島 和彦	麻生市民館

Ⅲ 3 <参考>家庭教育支援チーム

事業名	活動内容	会場
川崎区家庭教育支援 チーム	① 5月16日（木） 10:00～12:00 参加人数61人 PTA家庭教育学級 情報交換会 ② 2月21日（金） 10:00～12:00 参加人数33人 PTA家庭教育学級 報告会	教育文化会館
幸区家庭教育支援 チーム	2月25日（火）10:00～12:00 参加人数29人 PTA家庭教育学級の報告・意見交換	幸市民館
中原区家庭教育支援 チーム	①「PTA家庭教育学級 説明会・情報交換会」 4月25日（木）10:00～12:00 参加人数55人 ②「PTA家庭教育学級 情報交換会」 6月13日（木）10:00～12:00 参加人数11人 ③「PTA家庭教育学級 報告会」 2月21日（木）10:00～12:00 参加人数33人	中原市民館
高津区家庭教育支援 チーム	①「PTA家庭教育学級説明会・情報交換会」 5月10日（金）10:00～12:00 参加人数35人 ②「PTA家庭教育学級報告会・情報交換会」 3月11日（火）10:00～12:00 参加人数28人	高津市民館
宮前区家庭教育支援 チーム	①「PTA家庭教育学級説明会・情報交換会」 4月25日（木） 参加人数41人 ②「PTA家庭教育学級報告会・情報交換会」 ③2月26日（水） 参加人数58人	宮前市民館
多摩区家庭教育支援 チーム	小、中学校と行政区の地域教育会議が集まり、実施報告と情報交換 ①PTA家庭教育学級実施報告会 2月27日（木）9:45～12:00 参加人数35人	多摩市民館
麻生区家庭教育支援 チーム	①「家庭教育支援チーム」情報交換会 9月27日（金）10:00～12:00 参加人数42人 ②「家庭教育支援チーム」報告会 2月26日（水）10:00～12:00 参加人数37人	麻生市民館